

令和3年度（2021年度）第9回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：	令和3年（2021年）11月15日（月）14時40分～15時20分
場 所：	熊本県立大学 C P Dホール
出 席：	学長 半藤 英明 副学長 堤 裕昭 事務局長 平井 宏英 文学部長 鈴木 元（リモート参加） 環境共生学部長 石橋 康弘（リモート参加） 総合管理学部長 澤田 道夫（リモート参加） 文学研究科長 虹林 慶（リモート参加） 地域連携政策センター長 丸山 泰（リモート参加） 学術情報センター長 北原 昭男（リモート参加） 国際教育交流センター長 レイヴィン・リチャード（リモート参加） 学校法人 九州ルートル学院長 内村 公春 株式会社 熊本日日新聞社 調査役 松下 純一郎 熊本県公立高等学校長会長 牛田 卓也
監 事：	公認会計士・税理士 河喜多 保典 弁護士 本田 悟士

事務局：川元事務局次長、丸山総務課長、三隅教務入試課課長、尾方教務入試課教務班長

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

（1）審議事項

① 教員の採用について

事務局総務課から資料1に基づき文学部1名、環境共生学部1名の教員採用について採用予定者、採用予定科目、採用予定年月日及びこれまでの審査の経過等について説明があった。続いて関係各学部長から次のとおり説明があった。

1) 日本古代文学

鈴木文学部長から資料1－3に基づき「日本古代文学の採用人事について、公募に対して12名の応募があり、書類選考の結果2名を選考し、学部内で手続きを進め最終的に今回の候補者を選定した。」との説明があった。

学部長からの説明に続いて、全学資格審査委員会議長である半藤学長より、資料

1－2に基づき「文学部日本古代文学の採用予定者は准教授での採用が適当であると全学資格審査委員会において判定した。」との報告があった。

審議の結果、全て案のとおり承認した。

2) 食健康環境学

石橋環境共生学部長から資料1－4に基づき「食健康環境学の採用人事について、公募に対して5名の応募があり、書類選考の結果3名を選考し、学部内で手続きを進め最終的に今回の候補者を選定した。なお、3月までに学位取得の際は助教とし、もし、そうでない場合は助手とする条件とした。」との説明があった。

学部長からの説明に続いて、全学資格審査委員会議長である半藤学長より、資料1－2に基づき「環境共生学部食健康環境学の採用予定者は助手又は助教の採用が適当であり、現時点では助手、3月までに博士の学位を取得した場合は助教とすると全学資格審査委員会において判定した。」との報告があった。

審議の結果、全て案のとおり承認した。

② 所定の在学期間を超えた学生の除籍について

事務局教務入試課から資料2に基づき、「学則に定めのある在学期間8年に達し、課程が修了しなかった学生について、学則に基づき除籍の審議をお願いするもの。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4 次回日程 令和3年度（2021年度）第10回 12月13日（月）午前10時～
C P Dホール

5 閉会